

〔優秀賞〕 ウェアラブルAIデバイス「THINKLET」



代表取締役
藤野 真人 氏

Fairy Devices株式会社

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-22 湯島アーバンビル7F

TEL.03 (3814) 3582

<https://fairydevices.jp/>

製品デザインは装着者の負担とならない首掛け型を採用し、首元に配置された高性能5chマイクアレイと広角カメラで、クリアな音声データと安定した映像データの収集を可能にする。競合製品として挙げられるヘッドマウント型の主な欠点は重くて長時間の装着が困難なところだ。ディスプレイを搭載せず約170グラムの軽量設計により、装着者の負担を大幅に軽減できるという。

4GLTEに対応し、屋外でもデバイス単体でのオンライン接続が可能だ。内部にはモーションセンサーや近接センサー、ジェスチャーセンサーを搭載し、装着者の動作や周囲の状況を正確に感知する。

また、ハードウェア以上の売りはAI（人工知能）利活用を強く意識したソフトウェア面にある。AIネイティブなウェアラブルデバイスとして、AI時代における多様なAIソリューション開発を支援する。SDK（ソフトウェア開発キット）などの開発者向けの充実したプラットフォームを用意。どれほど高性能なクラウドAIであっても、入力データの質が低ければ適切な認識や判断は実現しない。

そこで生成AIの目と耳として機能し、生成AIに高品質のデータを供給する役割を担う。生成AIを現場の力として幅広く活用するための基盤を構築する。主な利用想定は建設現場や製造業、エネルギープラントなどの現場作業員向けだが、生成AIの広がりとともにその可能性はさらに広がりそうだ。

